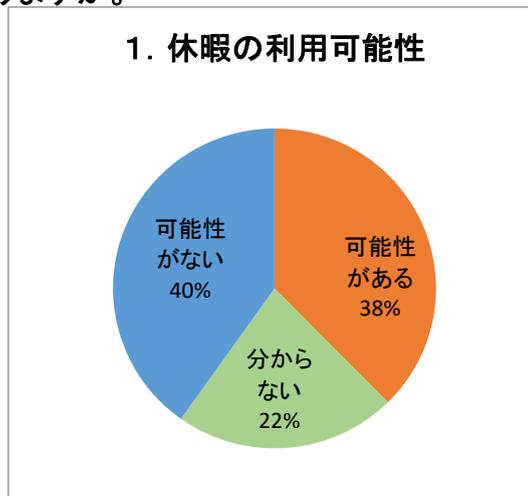


不妊治療と仕事との両立に関する職員へのアンケート調査(2021年度11月実施)
集計結果【回答数351】

【休暇の利用可能性】

1 休暇制度が導入された場合、利用する可能性はありますか。

可能性がある	132
分からない	78
可能性がない	141
合計	351

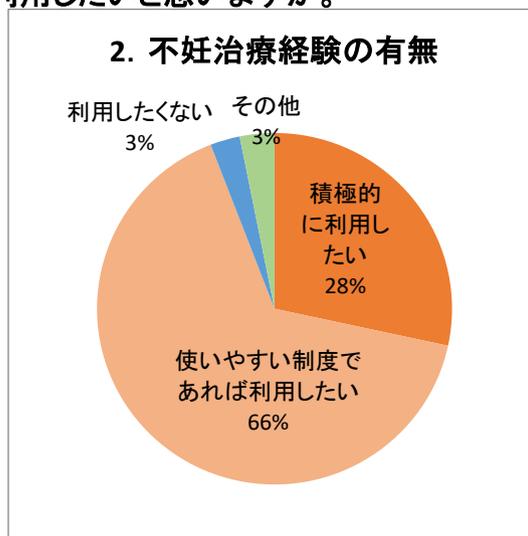


【休暇の利用希望状況】

2 1.で、「可能性がある」「分からない」と回答された方に伺います。

休暇制度を利用する可能性が実際に生じた場合、利用したいと思いますか。

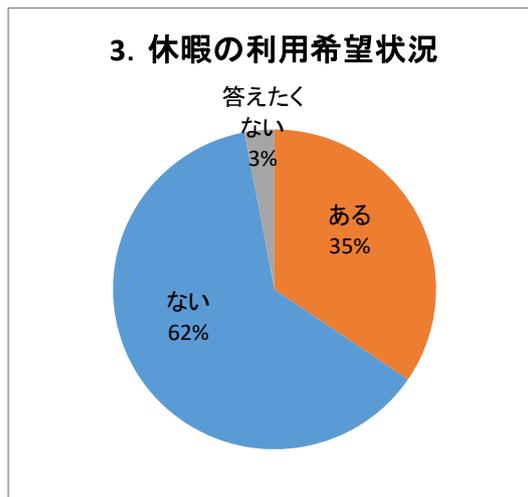
積極的に利用したい	63
使いやすい制度であれば利用したい	146
利用したくない (有給休暇など、その他の休暇でカバーしたい)	6
その他	7
合計	222



3 1.で、「可能性がない」と回答された方に伺います。

過去に不妊治療をしていた経験はありますか。

ある	58
ない	105
答えたくない	5
合計	168

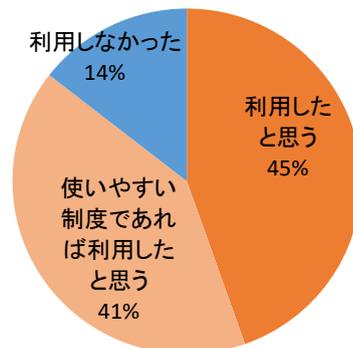


4 3.で「ある」と回答された方に伺います。

治療をしていたときに、もし休暇制度が導入されていたら、利用したと思いますか。

利用したと思う	37
使いやすい制度であれば利用したと思う	34
利用しなかった (有給休暇など、その他の休暇でカバーしたと思う)	12
その他	0
合計	83

4. 不妊治療経験の有無

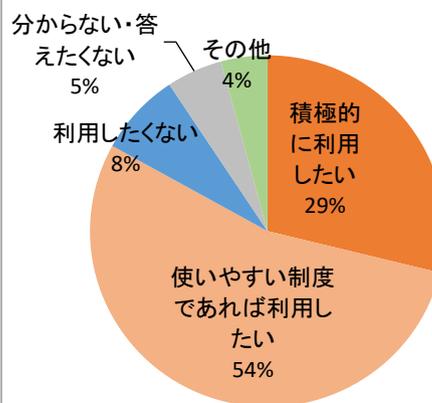


5 3.で「ない」「答えたくない」と回答された方に伺います。

もしご自身が不妊治療の当事者になるとしたら、休暇制度を利用したいと思いますか。

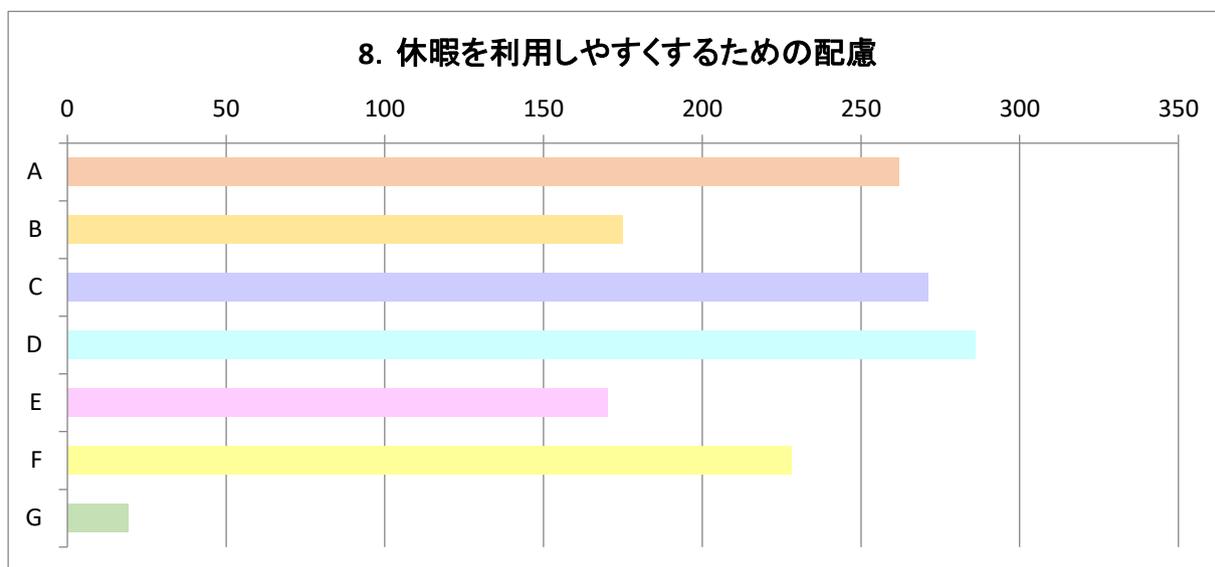
積極的に利用したい	34
使いやすい制度であれば利用したい	64
利用したくない (有給休暇など、その他の休暇でカバーしたい)	9
分からない・答えたくない	6
その他	5
合計	118

5. 休暇制度の利用希望-iii



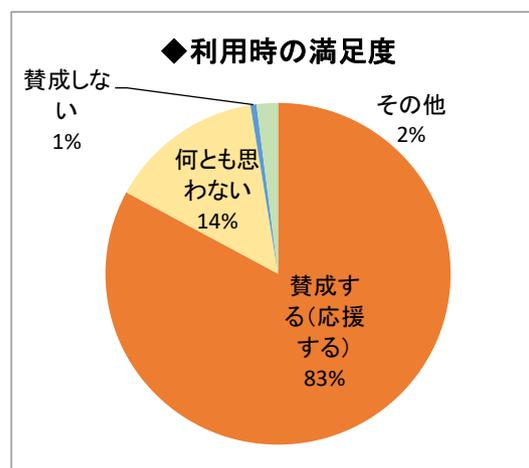
6 休暇制度について、どのような配慮があれば、利用しやすい制度になると思いますか。
(複数選択可)

A	プライバシーに配慮した名称(「不妊」という言葉を使用しない)にする	262
B	休暇制度導入に際し、管理職研修を実施する	175
C	急な通院の必要性に備え、当日取得を可能とする	271
D	時間、半日単位での取得を可能とする	286
E	全ての職員(常勤・非常勤)の休暇を有休とする	170
F	病気休暇や生理休暇等の他の休暇と混交し、「医療休暇(例)」等としてまとめる	228
G	その他	19
	合計	1411



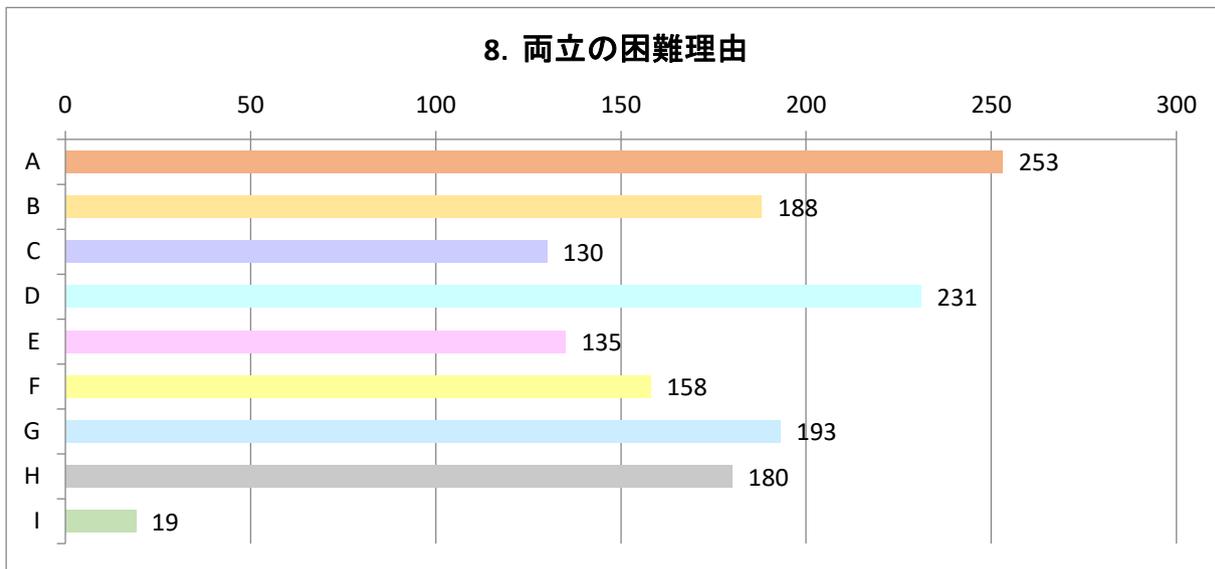
7 休暇制度が導入された場合、同僚や周囲の方が同休暇を利用することについて、どのように感じますか。

賛成する(応援する)	291
何とも思わない	51
賛成しない	2
その他	7
合計	351



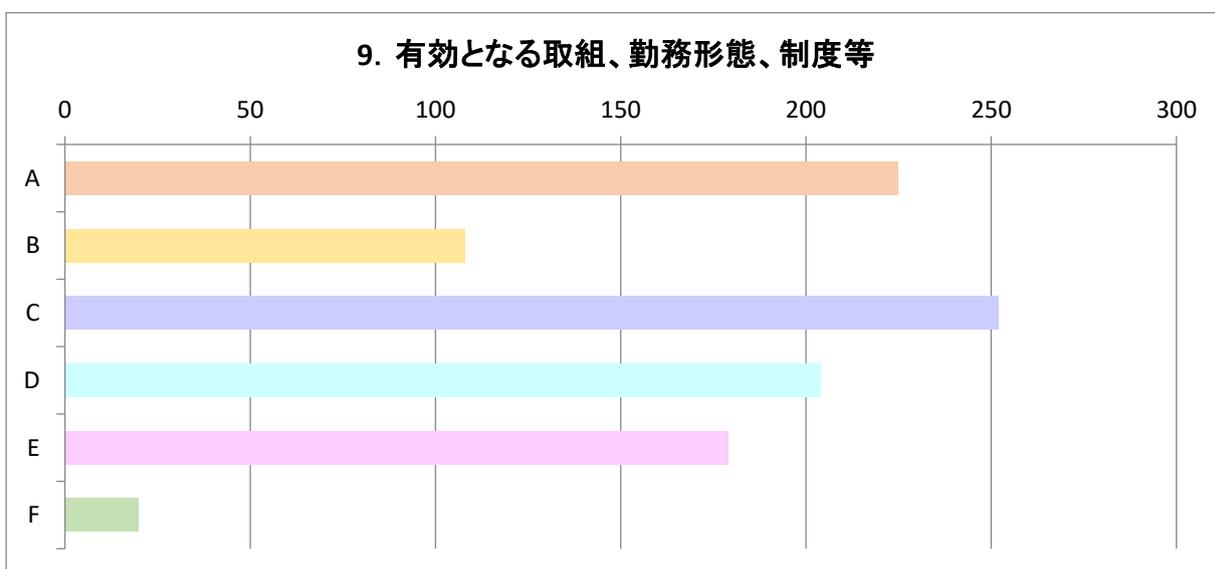
8 不妊治療と仕事の両立について、どのような点に困難があると思いますか。
(複数選択可)

A	上司や周囲に治療の必要性について説明することにためらいを感じる	253
B	多忙等の理由により、治療に対する理解を得るのが難しい職場環境である	188
C	治療のために、休暇を取得できる雰囲気がない	130
D	通院スケジュールが立てにくく、仕事の調整が難しい	231
E	仕事量が多く、通院時間を確保することが難しい	135
F	治療にかかる身体的な負担が重い	158
G	治療にかかる精神的な負担が重い	193
H	治療にかかる経済的な負担が重い	180
I	その他	19
合計		1487



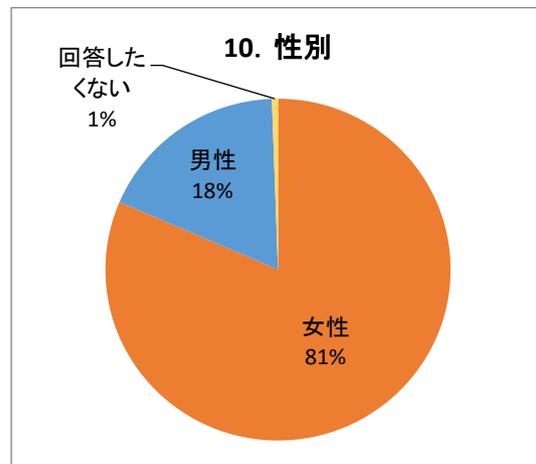
9 不妊治療と仕事を両立するうえで、有効と思われる取組や勤務形態、制度等について、あてはまるものを教えてください。
(複数選択可)

A	治療と仕事の両立に関する理解促進のための管理職研修等の実施	225
B	治療と仕事の両立に関する意識啓発のためのパンフレット等の作成	108
C	早出遅出勤務の適用	252
D	テレワークの適用	204
E	失効年休の積み立てを可能とし、用途制限のうえで利用が認められる制度の導入	179
F	その他	20
合計		988



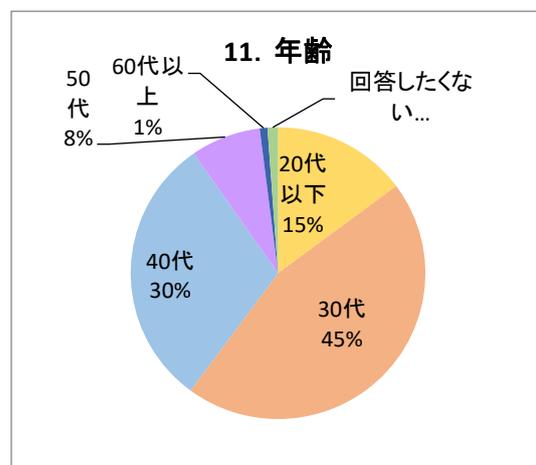
10 性別を教えてください。

女性	286
男性	63
回答したくない	2
合計	351



11 年齢を教えてください。

20代以下	52
30代	159
40代	106
50代	27
60代以上	3
回答したくない	4
合計	351



12 休暇制度や不妊治療と仕事の両立等について、ご意見・ご要望がございましたら、ご記入をお願いします。

こちらの回答は非公開とさせていただきます。